

令和 8 年度

第 2 次佐伯市総合計画
実施計画

(令和 8 年度～令和 9 年度)

佐伯市

目 次

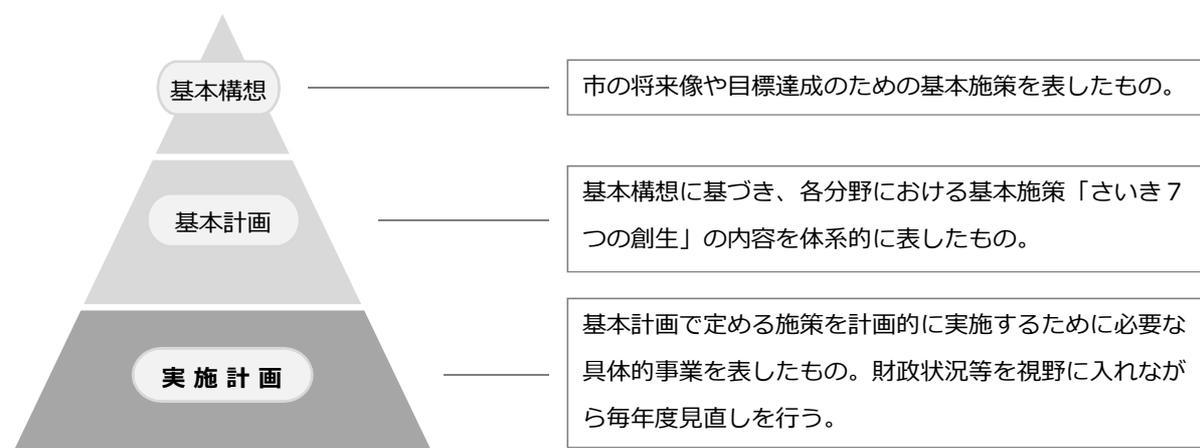
1	第2次佐伯市総合計画実施計画について	… P1
2	実施計画を推進するための基本指針	… P3
3	実施計画の期間	… P4
4	実施計画総括表	… P4
5	基本施策ごとの主な事業	
	基本施策1	
	豊かな自然環境と安全・安心な生活環境の創生 [自然・生活環境]	… P5
	基本施策2	
	暮らしと産業を支える生活基盤の創生 [生活基盤]	… P6
	基本施策3	
	健康で安心して暮らせる共生社会の創生 [保健医療福祉]	… P6
	基本施策4	
	人が学び、人が生き、人が育つ教育の創生 [教育文化]	… P7
	基本施策5	
	地域資源をいかした産業と観光の創生 [産業振興]	… P8
	基本施策6	
	人が交流し、活力あふれるまちの創生 [まちづくり]	… P10
	基本施策7	
	地域が輝くまちの創生 [地域活性化]	… P11

1 第2次佐伯市総合計画実施計画について

総合計画は、佐伯市の最上位計画として位置付け、本市が進める取組や事業の根拠となる基本的な考え方について、総合的かつ体系的に整理し、佐伯市がこれから目指すまちづくりの方向性を明らかにすることで、市政運営の着実な推進を図るものです。

総合計画は、目指すべきまちの将来像として、「地域が輝く『佐伯がいちばん』の人・まちづくり」とし、佐伯版SDGsによる「さいきオーガニックシティ」を目指し、7つの基本政策を示す「基本構想」と、基本政策ごとの現状と課題、これからの基本方針、主な取組及び目標指標を示した「基本計画」で構成します。

さらに、基本構想を具体化するに当たり、基本計画で定めた7つの基本政策ごとの事務事業について、年次調整や財源調整を加えた「実施計画」をローリング方式により、毎年度策定します。



(図1) 佐伯市総合計画の体系



(図2) さいきオーガニックシティの概念図

1 豊かな自然環境と安全・安心な生活環境の創生 【自然・生活環境】

豊かな自然環境とその美しい景観を次世代に引き継ぐため、人と自然が共生するまちづくりを進める。あわせて、清潔で安全な生活環境を構築し、市民生活の安定や快適性・利便性の向上を図る。特に、地震・津波・台風などの自然災害に対しては、地域防災力の高い、災害に強いまち（人）づくりを進める。

2 暮らしと産業を支える生活基盤の創生 【生活基盤】

市民生活を支える水道、下水道、道路・情報インフラなどの整備や公共交通網の再編等を進め、安全で利便性の高い市民生活の確保に努める。あわせて、中心市街地の整備を進め、人が集う街の実現に取り組む。

3 健康で安心して暮らせる共生社会の創生 【保健医療福祉】

地域医療体制の整備や健康づくりの取組を推進する。あわせて、「地域共生社会」の実現に向け、多様な支援ニーズに的確に対応できる体制への転換を進めるほか、市民が世代や背景を超えてつながり、相互に支え合う地域づくりを進める。

また、保育所の整備や保育士の確保を推進するなど、子育てしやすいまちづくりを目指す。

4 人が学び、人が生き、人が育つ教育の創生 【教育文化】

学力向上、体力向上、いじめ・不登校の問題に、重点的かつ継続的に取り組む。あわせて、学校を核とした「ふるさと創生」の取組を推進する。

また、生活文化の向上や青少年育成、文化芸術等についても、積極的に取り組む。

5 地域資源をいかした産業と観光の創生 【産業振興】

豊かな自然環境をいかした農林水産業の振興とその素材を活用したさいきブランドの確立に取り組む。商工業では、地場産業の活性化と企業誘致の推進に取り組む。

観光においては、これまでの観光業に農林水産業や造船業等、地域の産業を観光化することで観光産業へ発展させる。

6 人が交流し、活力あふれるまちの創生 【まちづくり】

人権、男女共同参画、市民協働、「食」のまちづくり、移住・定住、国際交流、行政サービス、新たな地域コミュニティの構築等、様々な施策によるまちづくりを推進する。

7 地域が輝くまちの創生 【地域活性化】

本市は、平成 17 年 3 月 3 日に 1 市 5 町 3 村が合併し、誕生した。合併後、行財政改革による行政組織の効率化や財政の縮減等により、各地域における自助・共助・公助の在り方も変化してきた。加えて、人口減少が進む中、各地域では地域の歴史や文化・伝統などの保存・継承も難しい状況となっている。

各地域の自然や歴史・文化・伝統などを次世代に継承し、それぞれの特性をいかしたまちづくりを推進する。

(図3) さいき7つの創生の概要

将来にわたり持続可能なまちを創るため、「経済・社会・環境」の3つの側面に配慮した取組（佐伯版SDGs）を推進することとし、市民や企業、行政など地域社会を構成する多様な主体がそれぞれの役割の下、相互連携を図りながら形成された、さいきオーガニックシティ「人と自然が共生する持続可能なまち（循環型共生社会）」の実現を目指します。

2 実施計画を推進するための基本指針

(1) さいき創生に向けたまちづくりの推進

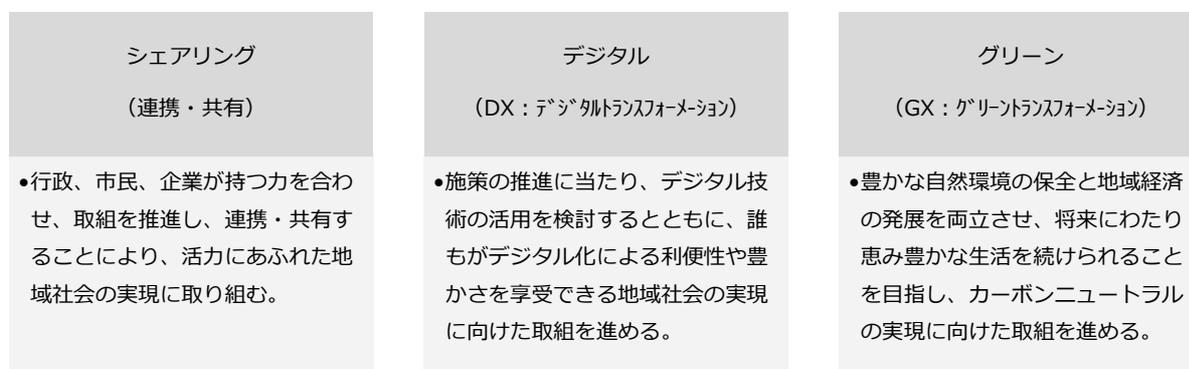
さいき創生のまちづくりにおいては、市民自らがその主体であることを認識するとともに、基本的には、地域のことは地域自らが責任を持って解決することが求められます。また、その推進のためには、市と市民がそれぞれの果たすべき役割を十分認識する必要があります。

市と市民が、このさいき創生のまちづくりの方向性を再度認識し、市と市民の協働（パートナーシップ）を基本に、連携してさいき創生に向けたまちづくりを推進します。

あわせて、それらを推進する人材育成に取り組みます。

(2) 3つの横断的な視点による施策の推進

絶え間なく変化する社会経済情勢に対応するため、「シェアリング」「デジタル」「グリーン」の3つの横断的視点を意識した施策に取り組みます。

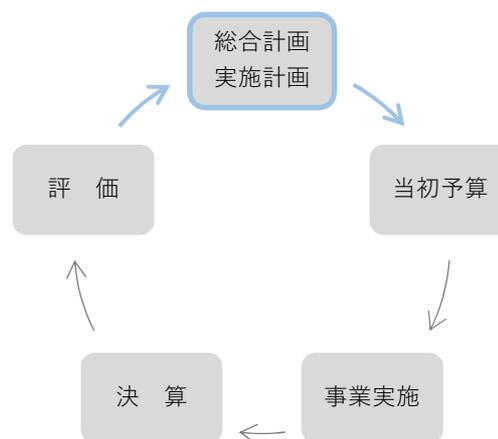


(図4) 3つの横断的視点

(3) 計画的な財政運営

今後、一層の高齢化や人口減少、公共施設の老朽化など財政運営上の課題に加えて地域コミュニティ活性化への取組等、行政の役割が拡大する中、地方を取り巻く財政状況は更に厳しさを増していくことが予想されます。

そのような中、市民ニーズや時代に応じた施策を具現化していくため、限られた財源を振り分けていくことが重要です。総合計画実施計画策定のなかで得られた財政需要を次年度の当初予算編成に反映します。また、事業実施後に評価を行い、実施計画の見直しに反映させます。



(図5) サイクル

3 実施計画の期間

今回の実施計画の策定期間は、第2次総合計画の終期である令和8年度から令和9年度までとします（2年間）。また、財政状況及び変化の著しい昨今の社会経済状況を視野に入れながら、毎年度見直しを行います。



4 実施計画総括表

(単位：件、千円)

施策の柱と基本施策	事業数	R8-R9概算事業費
1 豊かな自然環境と安全・安心な生活環境の創生 [自然・生活環境]	56	3,463,495
2 暮らしと産業を支える生活基盤の創生 [生活基盤]	46	6,799,559
3 健康で安心して暮らせる共生社会の創生 [保健医療福祉]	65	11,568,711
4 人が学び、人が生き、人が育つ教育の創生 [教育文化]	48	2,055,217
5 地域資源をいかした産業と観光の創生 [産業振興]	114	5,123,644
6 人が交流し、活力あふれるまちの創生 [まちづくり]	20	1,161,776
7 地域が輝くまちの創生 [地域活性化]	11	238,000
計	360	30,410,402

5 基本施策ごとの主な事業

基本施策 1 豊かな自然環境と安全・安心な生活環境の創生 【自然・生活環境】

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	グリーン シエ リアル ング	実施時期		R8-R9 概算事業費
				R8	R9	
1	森林管理プロジェクト事業	省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO ₂ 等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO ₂ 等の吸収量を「クレジット」として国が認証するJ-クレジット制度を活用し、市有林でJ-クレジットの創出に取り組む。	●	▶	▶	4,190
2	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業	祖母・傾・大崩ユネスコエコパークである宇目地域において、佐伯地域行動計画に沿って次世代育成や普及啓発などの事業を行う。市内の小中学生を対象とする「エコパーク体感事業」を中心に、次世代育成事業や一般向けの普及啓発イベントを実施する。	●	▶	▶	17,209
3	さいき花の楽園構想推進事業	日本一の花のあるまちづくりを目指し、花を通じて市民総参加による美しい地域環境づくりと四季を通して観賞することのできる花の名所づくりを推進する事業。	●	▶	▶	37,817
4	4R推進啓発事業	4R（発生抑制・排出抑制・再利用・再資源化）の推進及び啓発。主に過剰包装の削減に向けた啓発、生ごみ減量に向けた菌ちゃん野菜作りチャレンジ事業、生ごみ処理容器の購入費補助を実施する。その他、雑草リサイクルとして、オーガニックBOXによる堆肥化の実験に取り組む。	●	▶	▶	4,807
5	エコセンター番匠延命化事業	老朽化したエコセンター番匠の設備等の更新を行い施設の延命化を図る。	●	▶	▶	833,280
6	し尿処理施設長寿命化改修事業	し尿処理施設（クリーンセンター）の機器整備更新計画により改修を行い、施設の長寿命化を図る。	●	▶	▶	48,345
7	ストック総合改善事業費	佐伯市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅等の改善改修事業。	●	▶	▶	303,727
8	住宅・建築物耐震改修等事業費	ここ30年のうちに東南海・南海地震の発生が予想される中で、耐震性に問題のある昭和56年以前に建築された市内の一戸建ての木造住宅について、耐震診断又は耐震改修工事等を実施する所有者等に対して必要経費の一部を補助する事業。	●	▶	▶	24,400
9	空き家対策事業費	老朽危険空き家等に関する指導管理及び除却に対して補助する事業。	●	▶	▶	65,936
10	公園施設長寿命化事業	公園施設の効率的な維持管理と、利用者の安全・安心の確保、ライフサイクルコストの縮減を図るため、佐伯市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設の更新等を行う。	●	▶	▶	124,300
11	城山歴史公園整備事業	城山歴史公園整備計画に基づき、登山道の整備、支障木の剪定等を行う。	●	▶	▶	25,000
12	自主防災事業	防災士の養成、自主防災組織に対する補助金交付等により、共助の取組の活性化を図る。 令和8年度は新たに女性防災士、こども防災士の育成強化に取り組む。	●	▶	▶	86,590
13	事前復興計画策定事業	大規模災害からの円滑な復興及び市民との復興イメージの共有を目指し、事前復興計画を策定する。	● ●	▶		12,389
14	防災意識啓発事業	市民の防災意識向上を目指し、防災講演会の実施、意識啓発パンフレットの作成、家具転倒防止対策に係る補助金交付を行う。	●	▶	▶	2,470
15	内水被害対策事業	内水被害を防止するため、護岸・水路・越流堤・ポンプ等の整備を行う事業。	●	▶	▶	151,850
16	消防機庫建設事業	消防団員の活動拠点である消防機庫を建設する事業（弥生床木消防機庫）。	●	▶	▶	44,916
17	消防通信システム共同運用事業	県下全ての消防本部の通信指令システムを共同運用するための費用。	● ●	▶	▶	57,549
18	避難行動要支援者支援事業	大規模災害等が発生した際、自力での避難が困難であること等の理由により被害を受けやすい避難行動要支援者に対し、避難支援体制の充実・強化を図ることにより、一人でも多くの命を守るための事業。	●	▶	▶	3,414

19	非常備消防施設整備事業 (消防団積載車更新事業)	迅速かつ効率的な消防活動を行うため、消防団が使用する小型動力ポンプ付積載車の更新整備を行う。	●	▶▶	137,977
—	その他(37事業)	—			1,477,329
計					3,463,495

基本施策2 暮らしと産業を支える生活基盤の創生 【生活基盤】

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	シ エ ア リ ン グ	グ リ ン	実施時期 R8 R9	R8-R9 概算事業費
1	水道事業会計繰出金	一般会計から水道事業会計への繰出金。			▶▶	272,579
2	下水道事業会計繰出金	一般会計から下水道事業会計への繰出金。			▶▶	2,335,045
3	浄化槽整備事業	下水道事業、集落排水事業、小規模集合排水処理事業及び市町村設置型浄化槽整備事業の実施区域を除く地域における生活排水処理対策として、汲み取り及び単独浄化槽から合併処理浄化槽に転換する者に費用の一部を助成する事業。	●		▶▶	174,642
4	県施行等土木負担金事業	県施行の道路等及び国直轄港湾工事の負担金。			▶▶	504,758
5	通学路緊急対策補助事業 (市道西谷上岡線) (市道前方大野線)	通学路緊急対策補助金を活用し市内各所の道路・橋梁等の整備を行う。			▶▶	258,003
6	道路新設改良交付金事業 (市道提内線ほか) (市道小島中央線)	社会資本整備総合交付金を活用し、道路・橋梁等の整備を行う。			▶▶	126,004
7	道路新設改良単独事業 (市道笠掛切畑線) (市道市園芋野瀬線) ほか12事業	市単独費で実施する市道の新設改良事業。			▶▶	420,650
8	馬場常盤線街路事業	市道白坪女島線交差点から南海医療センター手前五差路までの白坪川沿いの道路を拡幅する。			▶▶	94,000
9	市道駅前佐伯大橋線佐伯大橋架替事業	市道駅前佐伯大橋線に架かる佐伯大橋の老朽化(70年経過)及び構造的な問題の解決を図るため、架替整備する。			▶▶	223,410
10	大入島海峡横断光ケーブル改修事業	大入島へ横断している光ケーブルについて、老朽化が進んでいるため、光ケーブル等の改修を行う。	●		▶▶	115,000
11	コミュニティバス運行事業	市内の交通空白地域及び交通不便地域に市営のコミュニティバスを運行し、住民の生活に必要な交通手段を確保する。	●●●		▶▶	602,721
12	さいき城山桜ホール企画運営事業	さいき城山桜ホールや大手前広場を中心に、にぎわいの創出と市民活動の活性化を図るため、各種自主事業を企画運営する。	●●		▶▶	110,912
13	城下町エリア高質空間施設整備事業 【新規】	佐伯市市街地ランドデザインの重点エリアである「城下町エリア」において、まちづくりのテーマである「歴史・文化が薫る、歩きたくなる城下町」を実現するため、道路舗装、歩行空間の高質化事業を実施する。	●●		▶▶	183,452
—	その他(18事業)	—				1,378,383
計					6,799,559	

基本施策3 健康で安心して暮らせる共生社会の創生 【保健医療福祉】

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	シ エ ア リ ン グ	グ リ ン	実施時期 R8 R9	R8-R9 概算事業費
1	医療用機械器具費(因尾診療所)	因尾診療所の心電計、X線撮影装置等の導入。	●		▶▶	11,226
2	医療用機械器具費(鶴見診療所)	鶴見診療所の医療用画像管理システム、超音波画像診断装置等の導入。	●		▶▶	11,517
3	健康増進事業	壮年期の健康づくりを主眼に保健事業(健康診査・健康相談・健康教育・訪問指導)を実施し、生活習慣病予防、疾病の早期発見及び早期治療・重症化予防を図ることで、住民が健康でいきいきと生活できるよう支援する。	●		▶▶	148,932

4	重層的支援体制整備促進事業	住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく『地域共生社会』の実現に向けて、重層的支援体制の整備を推進する。	●	▶	▶	732
5	重度心身障害者医療費給付事業	重度心身障害者に対し、医療費の一部を支給することにより、福祉の増進を図ることを目的とする。		▶	▶	244,906
6	地域生活支援事業	障がい者（児）がその能力や適性に応じ、自立した日常生活、社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による障がい福祉サービス事業を効率的に実施する。	●	▶	▶	188,295
7	老人福祉施設整備事業	市が管理している高齢者施設において利用者に適正なサービスが提供できるように施設改修や備品購入等を行う。	●	▶	▶	14,115
8	さいきっ子医療費助成事業	こどもに要する医療費を助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、こどもの保健の向上を図る。令和5年度から助成対象年齢を15歳から18歳に引上げ。	●	▶	▶	471,859
9	放課後児童クラブ運営事業	昼間保護者が就労等で家庭にいない児童に対し放課後等に適切な遊び及び生活の場を与え、その健全な育成を図るため児童クラブを運営している団体を支援する。	●	▶	▶	503,035
10	こども食堂運営支援事業	食事や体験等を通じて、居場所やその他の福祉施策に繋ぐ入口となることが期待される「こども食堂」等を支援し、「こどもの居場所」づくりを推進する。	●	▶	▶	3,950
11	さいき未来ギフト事業 【新規】	妊娠・出産から子育てまで一貫した「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施し、経済的支援の拡充を行う。国の「妊婦のための支援給付金」100,000円に市単独分100,000円を加算し200,000円を給付する。	●	▶	▶	55,960
12	地域子ども・子育て支援事業	家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感、不安感の増大等に対応するため、地域子育て支援拠点事業やファミリーサポートセンター事業等の子育て支援事業を実施することで、地域の子育て支援機能の充実を図る。	●	▶	▶	78,548
13	妊産婦健康診査事業	妊婦届けを出した方に、妊婦健診14回（令和8年度～1回追加）、妊婦歯科健診1回、産婦健診2回の受診票を交付することで経済的な出産不安を解消し、安心・安全な出産を図ることで、少子化対策や子育て支援につなげている。	●	▶	▶	72,839
14	結婚新生活支援事業	結婚して新生活を始める新婚世帯に対して婚姻に伴う住宅の取得、賃借費用、引っ越し費用、リフォーム費用の一部を補助する。	●	▶	▶	16,296
—	その他（51事業）	—				9,746,501
計						11,568,711

基本施策4 人が学び、人が活き、人が育つ教育の創生 【教育文化】

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	シ エ ア リ ン グ	グ リ ン	実施時期 R8 R9	R8-R9 概算事業費
1	スクール・メンタルケア推進・充実事業	こどものメンタルケアを中心に学校、家庭、関係機関が緊密に連携したサポートネットワークの推進・充実を図る。	●		▶ ▶	64,948
2	学力向上実践研究事業	授業力向上や習熟・定着の取組を進めるため、問題データベースが活用できる環境を整え、学力の定着状況を測定するための学力調査を実施する。また、教職員の校内研修を充実させ広がりをもたせるとともに、児童生徒の「学びに向かう力」を育てるため、外部講師を招き、専門的な見地から講義等を実施する。	●		▶ ▶	21,075
3	小規模特認校支援事業 【新規】	少人数での教育のよさを生かし、一人一人の児童・生徒に目の行き届いた教育並びに地域の自然や文化に触れるなどの体験活動及び異なる文化をもつ人々との交流活動を通じて、心身の健やかな成長を図り、生きる力や豊かな人間性を養う教育を実施する。	●		▶ ▶	5,905
4	さいき創生人材奨学支援事業	大学等教育機関在学中に借り入れた佐伯市奨学金、大分県奨学会奨学金、日本学生支援機構奨学金の返済を卒業後、一定期間佐伯市に在住・就職する者に対して支援する。	●		▶ ▶	40,083
5	地場産品活用推進事業	学校給食における食育・地産地消の取り組みとして、“さいき”活き活き献立の日、さいきふるさと給食の日、佐伯産米を使用した米粉パンの学校給食への導入等を行う。		●	▶ ▶	20,518

6	学校給食調理場厨房機器改善事業費	老朽化した厨房機器の更新や厨房機器の購入により調理場の機能を改善し、安全で安心な学校給食の提供を行う。	●	▶	▶	94,095
7	学校給食調理場長寿命化事業	設備の故障等に伴う学校給食停止の事態を未然に防ぐため、老朽化が進む学校給食調理場の設備等を改修し、長寿命化を図る。	●	▶		36,400
8	表現教育を通じた人間力育成支援事業	生徒の実態、特性等を生かすとともに、音楽鑑賞や音楽演奏、演劇的手法を取り入れた授業等の表現教育に取り組むことを通して、自己表現力や生徒同士のつながり等の人間力育成に向けた主体性のある学校づくりの充実を図る。	●	▶	▶	4,259
9	体育館照明LED化事業 (小学校) (中学校)	温室効果ガスの排出量や電気使用料の削減を図るため、体育館照明のLED化を行う。	●	▶	▶	114,015
10	エアコン整備事業 (小学校特別教室) (小学校体育館) (中学校体育館) 【新規】	体育館及び特別教室にエアコンを導入し、教育環境の整備を図る。	●	▶	▶	245,569
11	社会教育単独事業	高齢者教育、成人教育、人権教育等を実施。	●	▶	▶	19,166
12	体育振興事業	体育振興を図るため、それに係る各種団体や相当規模のある大会等への助成を行う。	●	▶	▶	41,174
13	総合運動公園遊具広場改修事業	老朽化が進んだ総合運動公園遊具広場の遊具について、多世代が集える居場所づくりとして、遊具を改修する。	●	▶		133,800
14	家庭教育支援活動事業	学校・家庭・地域が連携して、親への学習機会や情報の提供等の家庭教育を支援する体制を整備し、地域全体の教育力の活性化を図りながらこどもの健全育成を図る。	●	▶	▶	1,666
15	地域学校協働活動事業	校区コーディネーターを配置し、幅広い地域住民等の参画により地域全体でこどもたちを育む(学校を核とした地域づくり)体制づくりを推進する。	●	▶	▶	36,639
16	文化芸術振興事業	市民の豊かな感性や創造性を育むため、文化芸術に触れる機会の提供と文化団体等の活動を支援する。	●	▶	▶	36,925
17	史跡佐伯城跡三の丸整備事業 【新規】	地中の遺跡に支障のない程度の整備を実施し、佐伯城跡に関する教育活動や、さまざまな観光イベントでの活用ができるように整備を行う。	●	▶	▶	15,317
18	文化財保存活用地域計画策定事業 【新規】	市内に存在する文化財の保存及び活用に関する基本的な方針や、保存及び活用のために市が講ずる措置を決定することで、地域総がかりでの文化財の保護・継承へとつなげる。	●	▶	▶	3,344
一	その他(27事業)	一				1,120,319

計 2,055,217

基本施策5 地域資源をいかした産業と観光の創生 **【産業振興】**

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	シ エ ア リ ン グ	グ リ ー ン	実施時期 R8 R9	R8-R9 概算事業費	
1	水田農業担い手育成対策事業	地域農業の振興に取り組む水田農業経営者が農業機械を導入するのに要する経費を支援する。	●		▶	▶	13,000
2	経営所得安定対策等推進事業	水田における農家の転作支援及び生産拡大に取り組む事業。	●		▶	▶	18,161
3	農業競争力強化農地整備事業(細田地区)	農地の区画整理や用水路改修、排水対策を実施することにより担い手への農地集積や高収益作物への転換を促進し、地域農業の競争力の強化を図る。	●	●	▶		2,625
4	おおいた園芸産地づくり支援事業	認定農業者、認定新規就農者、農業協同組合、営農集団、農業法人等に対し、ハウス建設等の栽培施設整備、機械導入・簡易ほ場整備・用排水施設整備等の生産基盤整備、機能向上機材導入・防災省力化施設導入・施設改修等の低コスト・省力化対策等の園芸補助事業を行うもの。	●		▶	▶	312,671
5	新規就農者支援事業	新規就農者の負担軽減を図るため、農業経営を開始しようとする者が就農研修資金を借り入れた場合にその償還を補助する。	●	●	▶	▶	12,140

6	有機の輪づくり推進事業	農業の自然循環機能を増進し、農業生産活動に由来する環境への負荷の低減とともに、消費者への良質な農産物に対する需要に対応した有機農業の推進を図るため、技術支援、有機農業者の拡大、有機農業に対する消費者の理解の増進、学校給食への有機農産物導入の増進、有機農産物の流通環境構築などを行う。	●	▶	▶	34,741
7	おおいた和牛生産向上対策事業	「おおいた和牛」の安定供給に向け、繁殖農家の生産基盤を強化するために増頭対策を実施するもの。	●	▶	▶	6,640
8	多面的機能支払交付金事業	集落ぐるみの地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全に取り組む集落に対し、国・県と共に支援する事業。	●	▶	▶	96,661
9	中山間地域等直接支払交付金事業	農業生産活動等の維持を通じて、中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を保持する観点から、集落での農地保全等の取組に対し交付金を交付するもの。	●	▶	▶	28,353
10	農地耕作条件改善事業(吹浦地区) 【新規】	区画整理や土壌改良、獣害防止柵等を整備することで、農業への参入企業や意欲ある担い手農家への農地集積と高収益作物への転換を促進し、地域農業の競争力を図る。	● ●	▶	▶	140,002
11	林業担い手育成等対策事業	林業従事者及び後継者育成のため、佐伯市内の林業研究グループの活動に対し助成を行う。また、森林整備法人及び認定林業事業者の雇用する作業員の林業退職者共済掛金の助成を行う。	● ●	▶	▶	3,406
12	原木しいたけ生産承継事業	原木しいたけ生産を今後も継承していくため生産の省力化、後継者の育成に対し、支援を行う。	●	▶	▶	9,544
13	林道施設長寿命化事業	林道施設の点検・診断事業で策定した長寿命化計画に基づいて橋梁の危険箇所を補修することにより、施設の長寿命化を図り林道利用者の安全確保を図る。	●	▶	▶	74,500
14	有害鳥獣捕獲事業	野生鳥獣による農林産物被害を防ぐため、捕獲班を編成し捕獲を行い、イノシシ・シカ・サル・小動物の捕獲に対する報償金を支給する。	● ●	▶	▶	140,184
15	森林環境譲与税活用推進事業	森林環境譲与税を活用し、未整備森林の解消や森林整備等を促進し、健全で適正な森林管理を行う。	●	▶	▶	77,276
16	種苗放流事業	水産資源の増大を図るため、豊後水道広域栽培漁業推進協議会、大分県漁協管内各支店及び内水面漁協などが行う、種苗放流（マダイ、イサキ、クルマエビ、アワビ、アユ等）に対して、負担又は助成を行う。	●	▶	▶	25,776
17	陸上養殖高水温化対策事業 【新規】	陸上養殖における近年の高水温に伴う取水の酸素濃度低下に対応するため、酸素発生器の導入に対して、補助を行う。	●	▶	▶	60,002
18	漁業後継者対策事業	大分県漁協管内各支店の青年層等が主体となって行う、魚食普及活動や販売促進、海岸・海域の清掃などの事業に対し助成を行う。また、漁業新規就業者に対して給付金及び補助金の交付を行う。	●	▶	▶	5,480
19	長田地区水産生産基盤整備事業	漁業活動の安全性と効率化を図るため、防波堤の整備を行う。	●	▶	▶	350,002
20	水産物消費拡大推進事業	佐伯産水産物の認知度向上と販路拡大を図るため、市外及び県外への積極的なPR活動や養殖ブリの消費拡大、販路開拓支援を行う。	●	▶	▶	16,579
21	市場整備事業（鶴見市場）	開設後40年以上が経過した佐伯市公設水産物地方卸売市場鶴見市場の整備を行う。	● ●	▶	▶	579,001
22	佐伯ブランド促進事業	本市の農林水産物及び加工品のブランド化、流通の促進を図る事業に対して補助を行う。また、農林水産物その他の特産品のブランド化や流通促進を図る事業に対して補助を行う。	●	▶	▶	34,263
23	企業立地助成金事業	佐伯市への企業立地及び地場企業の増設を促すため、設備投資等の経費の一部を支援する。	●	▶	▶	341,285
24	創業支援事業	産業競争力強化法による認定を受けた創業支援計画に基づく創業セミナーを開催するとともに、創業支援事業者として認定した創業者に対し創業費用の一部を助成する。	●	▶	▶	20,376
25	小規模事業者経営改善支援事業	小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の利子補給を行う。	●	▶	▶	22,029
26	地域商業維持支援事業	移動販売事業者に対する燃料費の一部を支援。	● ●	▶	▶	3,920

27	商工会事業補助金	地域経済団体として、地域経済発展のため、産業基盤並びに経営環境の整備、地場企業の振興に取り組む佐伯市番匠商工会及び佐伯市あまべ商工会に対し、事業に要する経費の一部を補助する事業。	●	▶	▶	60,390
28	ふるさと産業教育事業 【新規】	人口減少・少子高齢化が急速に進行する中で、地元の若年者の流出の防止対策として、地場企業等の事業内容や技術を学校や地元の学生、保護者に広く知ってもらい、若年者の地元就職の増加を目指す事業。	●	▶	▶	35,000
29	企業説明会・相談会開催事業	地元企業就職フェアや高校生向け企業説明会を実施し、地場企業の周知及び就職の促進を図り、若年者の地元就職の増加を目指す事業。	●	▶	▶	4,474
30	ジョブカフェおおい佐伯サテライト運営事業	若者に対する各種就職支援サービス（情報提供やカウンセリングの実施、公共安定所との連携による就職支援、各種就職支援セミナー等の実施、及びサテライト利用促進のための広報活動等）を提供する。	●	▶	▶	9,938
31	国内誘客推進事業	さいきツーリズム戦略に基づき、食、自然、体験、文化歴史、産業等幅広い素材をいかした観光プロモーションを展開し、国内誘客の推進を図る。	●	▶	▶	98,574
32	九州オルレさいき・大入島コース運営管理事業	九州オルレさいき・大入島コースの運営管理及びPR行事実施事業	● ●	▶	▶	4,154
33	佐伯市大会等誘致事業	大会等を誘致するために必要な費用及び佐伯市大会等補助金交付要綱に基づく補助金を交付する。	●	▶	▶	23,547
34	さいき桜まつり事業	さいき桜まつりに係る費用。さいき桜まつり実行委員会の各部会による地域参加型の各種イベント及び大名行列・明神太鼓に対する補助金。	●	▶	▶	23,000
35	自転車活用推進事業	佐伯市自転車活用推進計画の策定を基に、観光誘客施策の一環としてサイクルツーリズムの推進を図る。	● ● ●	▶	▶	12,678
36	クルーズ船誘致事業	佐伯港に來訪するクルーズ客船の誘致及び受入行事並びに接遇を行う。	●	▶	▶	7,279
37	道の駅やよい遊具整備事業 【新規】	道の駅やよいにある遊具（ターザンロープ、小児用ツインスライダー）の更新を行う。	●	▶		7,872
38	観光誘客人材招聘事業	観光誘客に必要なスキルの習得や観光ノウハウの蓄積など、観光誘致促進のための人材を招聘する。	●	▶		6,000
—	その他（76事業）	—				2,402,121
計						5,123,644

基本施策6 人が交流し、活力あふれるまちの創生 【まちづくり】

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	シ エ ア リ ン グ	グ リ ー ン	実施時期 R8 R9	R8-R9 概算事業費
1	佐伯市民大学支援事業	市民が幅広い分野で学び、佐伯人（さいきびと）としてクオリティの高い市民生活の実現を目的として創設された佐伯市民大学「令和四教室」の運営を支援する。	● ● ●		▶ ▶	5,798
2	食からつなぐオーガニック推進事業	持続可能な社会を目指すため、講演会・イベント・料理教室などの事業実施及び市民の普及啓発に繋がる動画制作等を行う。	● ●		▶ ▶	6,807
3	食のまちづくり推進事業	『「食」のまちづくり』の推進を図るため、食の情報発信に向けた啓発事業、食育講演、食育イベントの開催、食育推進団体の育成や連携を図る事業への助成などを行う。	● ●		▶ ▶	24,456
4	移住者居住支援事業	市外から本市への移住・定住する人に対して支援を行う。移住者への奨励金の支給、空き家バンクの登録及び利活用の促進などを行う。	●		▶ ▶	35,999
5	特定地域づくり事業協同組合支援事業	人口減少に伴い労働者不足が顕著であることから、当該事業協同組合が正規職員を雇用した人材を、組合員事業者の複数の仕事を組み合わせることで年間を通じた仕事を創出し、事業者が必要な時期に必要な人手を確保できるよう、組合で雇用する職員を組合員事業所に派遣することで地域経済の循環を図る。	●		▶ ▶	116,628
6	地域おこし協力隊設置事業	意欲ある都市部住民を「佐伯市地域おこし協力隊」として委嘱し、各種の地域活動に従事することで地域力の維持・強化を図ると共に、当該地域への定住・定着に繋げる。	●		▶ ▶	79,491

7	空き家利活用促進事業	市外から本市への定住を目的に、空き家バンク物件の購入、改修、家財処分を実施する者に対する補助と、登録物件の充実に図るための事業。	●	▶	▶	51,934
8	国際交流・多文化共生推進事業	姉妹都市・グラッドストーン市（オーストラリア）、友好都市・邯鄲市（中国）、友情都市・ホノルル市（アメリカ合衆国）、MOU締結・ニンビン省（ベトナム）との更なる発展に向けた交流活動を行う。また、市民、団体等の主体による国際交流や多文化共生の推進に関する事業について支援する。	●	▶	▶	47,146
9	防犯対策事業	各地区及び自治組織に対する防犯灯の設置及び維持管理の助成、佐伯市防犯協会の運営に対する補助金の交付、市管理の防犯灯の維持管理、特殊詐欺等被害防止機能付き電話機等購入費の助成等を行う。	●	▶	▶	29,616
10	デジタルデバйд対策事業	高齢者のスマホ教室や学生等ヘイインターネットの適切な利用を啓発するなど、デジタルデバйд対策を行う事業。	●●	▶	▶	3,934
11	地域コミュニティ推進事業	地域課題を解決するため新たな地域コミュニティ組織づくりを推進する事業。各地域組織の設立・検討サポート、意識醸成のための講演会、職員スキルアップ研修会等を行う。	●	▶	▶	59,794
—	その他（9事業）	—				700,173

計 1,161,776

基本施策7 地域が輝くまちの創生 【地域活性化】

（単位：千円）

No.	事業名	事業概要	シエアリング		実施時期		R8-R9 概算事業費
			グリーニング	デジタル	R8	R9	
1	佐伯地域 佐伯創生推進総合対策事業	地域の活性化、住民のくらしの安全・安心、地域の歴史と文化、伝統を保存、継承し、また、地域資源を活用した事業に要する経費に対し、補助金を交付する。また、各地域の協議会等が第2次佐伯市総合計画後期基本計画等に基づき、実施する事業に要する経費に対し予算の範囲内で交付金を交付する。 地域住民の安全・安心に資するため、緊急に実施する必要がある生活関連道路、河川、水路、下水溝等の維持補修等を地区の要望に基づいて市が直接実施する。 (1) 人が集い、元気が生まれ広がる、新たなまちへ ～佐伯地域～ (2) マグロ養殖と花の咲くまち かみうら ～上浦地域～ (3) 人もまちも美しい快適居住空間のまち、弥生 ～弥生地域～ (4) よし 最高の水あそび 用意しよう！ ～本匠地域～ (5) ユネスコエコパークを活用した持続可能な地域づくり ～宇目地域～ (6) 人と地域がささえあい 安心と活力に満ちた里 直川 ～直川地域～ (7) 海に寄り添い海と生きる、安心快適な鶴見地域 ～鶴見地域～ (8) 人口増へ！米水津からの情報発信 ～米水津地域～ (9) 海の恵みを活かすまち蒲江 ～蒲江地域～	●	●	▶	▶	27,000
2	上浦地域 佐伯創生推進総合対策事業		●	●	▶	▶	20,000
3	弥生地域 佐伯創生推進総合対策事業		●	●	▶	▶	20,000
4	本匠地域 佐伯創生推進総合対策事業		●	●	▶	▶	20,000
5	宇目地域 佐伯創生推進総合対策事業		●	●	▶	▶	20,000
6	直川地域 佐伯創生推進総合対策事業		●	●	▶	▶	20,000
7	鶴見地域 佐伯創生推進総合対策事業		●	●	▶	▶	20,000
8	米水津地域 佐伯創生推進総合対策事業		●	●	▶	▶	20,000
9	蒲江地域 佐伯創生推進総合対策事業		●	●	▶	▶	20,000
—	その他（2事業）	—				51,000	

計 238,000